

セットアップ手順

以下の2種類のアップデートの適用が必要になります。

アップデート名	対象OS
I .クライアントシステム アップデート	Windows 8、8.1、10、11
II .サーバーシステム アップデート	Windows 8、8.1、10、11

1. スタンドアロン環境（データ、マスタも同じP C）

I、II のアップデートを実行します。

2. クライアントサーバー環境（データ、マスタが異なるP C）

① クライアント環境でのセットアップ

I のアップデートを実行します。

② サーバー環境でのセットアップ

II のアップデートを実行します。

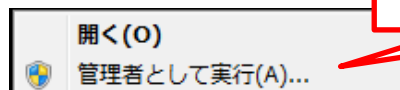
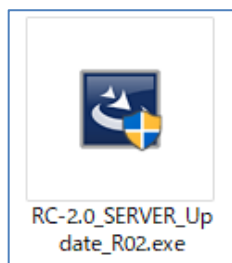
（注意）

- ・インストール時はシステム終了し、クライアントサーバー環境では、誰もログインしていない状態で実行してください。
- ・クライアントサーバー環境で、クライアント側だけインストールし、サーバー側をインストールしていない場合、クライアント側の操作時にエラー発生する場合があります。
サーバー側もインストールしてください。

サーバーシステム アップデート

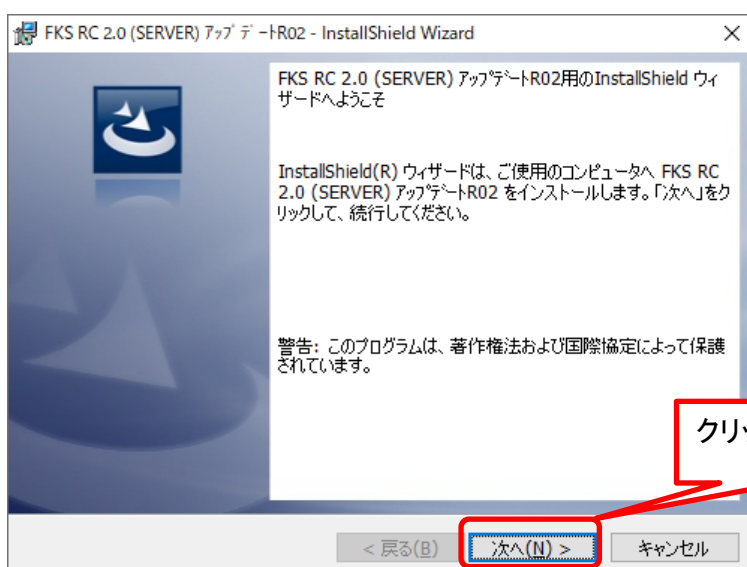
管理者権限のあるユーザーにてインストールしてください。

1. ダウンロードした「RC-2.0_SERVER_Update_R08.exe」を「管理者として実行」します。



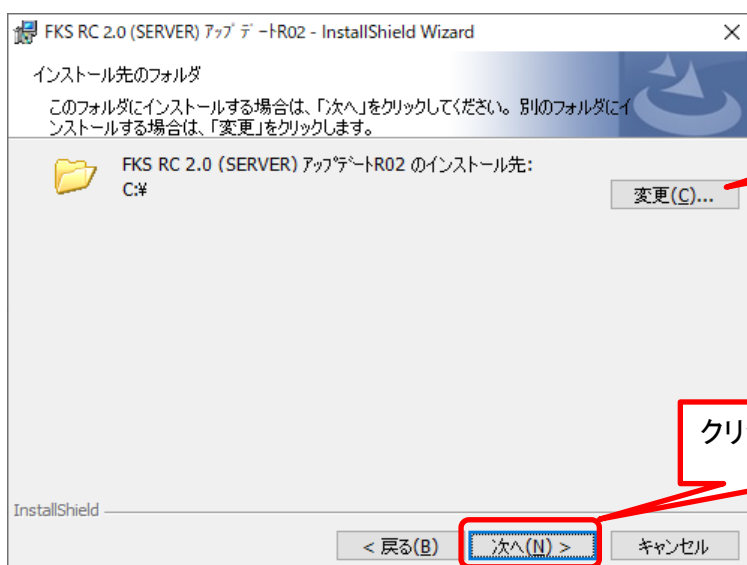
ファイルを選択し、右クリックメニューにて「管理者として実行」を選択します。

2. アップデート画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



クリックします。

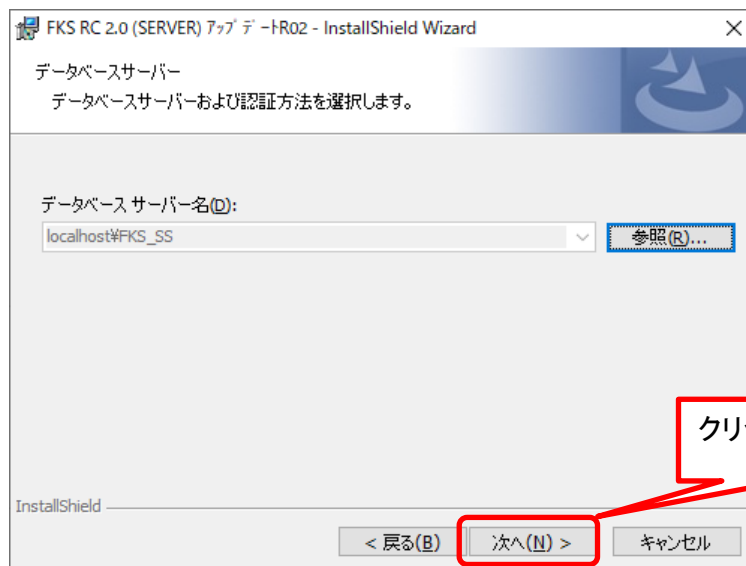
3. インストール先のフォルダ画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



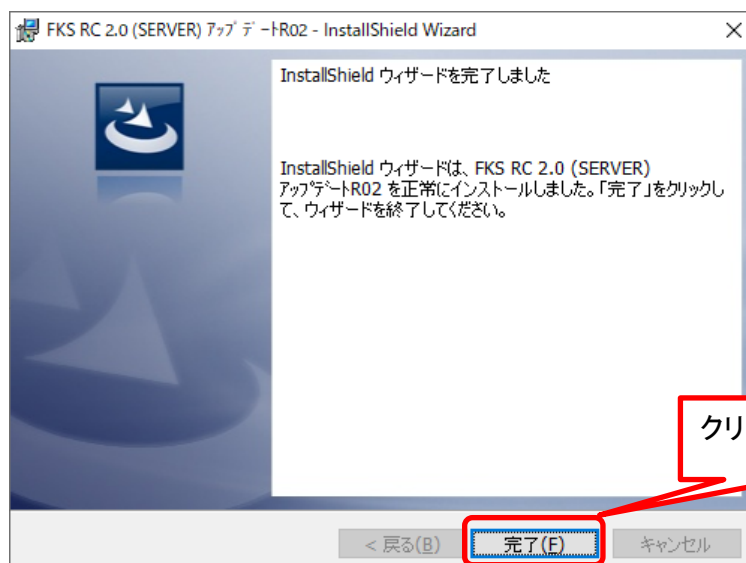
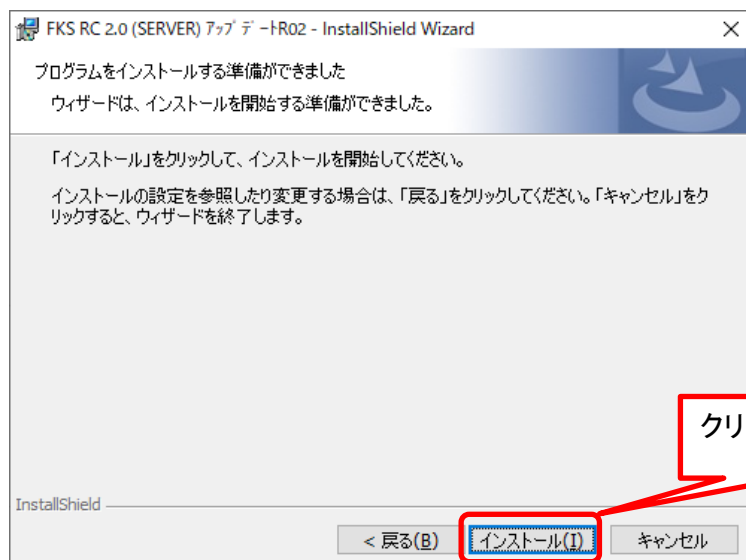
インストールドライブを変更する場合はクリックします。ドライブのみ変更可能です。

クリックします。

4. データベースサーバーの画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



5. 「インストール」をクリックします。



以上で終了です。

FKS/RC 2.0 ソフトウェア修正情報

NO.	項 目	内 容	製品リビジョン				
			01-04	05	06	07	08
1	床計算	床リストその他鉄筋の本数長さ欄に、XYTの記号を使用してもエラーとならないよう修正しました。	○				
2	柱計算	●計算条件設定 ― フープ・スターラップ ― 柱梁の機械式接手部のフープ°、スターラップ° 調整をすると設定した場合に、フープ中子筋についてもピ° ッチ1／2、径1サイズ° タ° ウンで計算されるように修正しました。	○				
3	ログイン	WEB認証画面やログイン画面で「オブジェクト参照がオブジェクトインスタンスに設定されていません。」のエラーがでないように修正しました。	○				
4	壁式拾い	壁式拾いの一括表示で「形状」欄に「C」「V」「N」が入力できるように修正しました。	○				
5	壁式計算	壁式計算で、補正指示=R 形状=C のとき、入力した定着長さが加算されるよう修正しました。	○				
6	その他	システム呼出メニュー画面、物件一覧画面、メニュー画面によくある質問へのリンクを追加しました。	○				
7	外部入出力	SSからの物件圧縮ファイル入力で「補正処理に失敗しました」のエラーになる。	○				
8	土工事	土工事の科目別編集画面で、名称や規格に全角17文字以上入力できてしまう問題を修正しました。	○				
9	土工事	土工事のすきとりで「床記号」「礎版記号」を入力して保存するとクリアできなくなる問題を修正しました。	○				
10	土工事	あるパターンで、土工事伏図取込でエラーとなる問題を修正しました。	○				
11	壁計算	壁基準の「開口見込型枠」で「壁と接する部分のみ計測する」にした場合、壁と接していない部分が計算される問題を修正しました。	○				
12	壁計算	下接続の壁記号チェックで、同じ階に記号が存在するかチェックしている問題を修正しました。	○				
13	雑資料拾い	雑資料リストに未登録の記号を雑資料拾いで使用してもエラーにならない問題を修正しました。	○				
14	伏図	記号に*がある場合、3Dで梁が表示されず、根切り新規でエラーとなる問題を修正しました。	○				
15	伏図	テキスト文字サイズが100%より大きい場合、伏図編集を繰り返し行っているとシステムが終了してしまう問題を修正しました。	○				
16	外部入出力	IFC入力で、柱記号SC1がC1でリスト作成されてしまう問題を修正しました。	○				
17	PDF入力	PDF入力の特定パターンにおいて、文字化けしてしまう問題を修正しました。	○				
18	参照版	参照版の機能を追加しました。デスクトップのショートカットから起動可能です。	○				
19	拾い画面	拾い画面の一覧表示で、通り名に半角の・を使用した場合、・以降の文字が表示されない問題を修正しました。	○	○			
20	断面リスト	断面リストの記号一覧で、コピー実行時にエラーとなる問題を修正しました。	○	○			

FKS/RC 2.0 ソフトウェア修正情報

NO.	項 目	内 容	製品リビジョン				
			01-04	05	06	07	08
21	柱計算	柱の形状で円形を選択中に拾いの型枠種別に入力があると数量が2倍で計算される問題を修正しました。	○	○			
22	柱計算	計算条件設定において、フープ・スターラップの設定が関係のない柱にも影響を及ぼしてしまう問題を修正しました。	○	○			
23	床計算	短調逆転指示に入力がある場合でも、径は交換される一方でピッチが交換されないという問題を修正しました。	○	○			
24	床拾い	床リストに未登録の拾いが存在する場合でもチェックエラーとならない問題を修正しました。	○	○			
25	壁計算	壁基準の開口部見込型計測を「無条件で四辺計測する」にした場合でも計算されない問題を修正しました。	○	○			
26	床資料計算	床資料拾い・礎版資料拾いの符号に“ー”を入力した場合に、コンクリート・鉄筋の数量が減算されず加算される問題を修正しました。	○	○			
27	伏図	階基準の範囲外の階をリストに入力した状態で伏図作成・取込を行うとエラーが発生する問題を修正しました。	○	○			
28	伏図	伏図取込条件設定において、上蓋型枠が条件を満たしているにも関わらず、指定した型枠種別にならない問題を修正しました。	○	○			
29	土工事	増打入力時に梁のGL下コンクリートが正しい値にならない問題を修正しました。	○	○			
30	雑拾い	鉄筋名称に半角記号を入力できるようにしました。	○	○	○		
31	印刷	印刷画面にCSV出力機能を追加しました。（部位別集計表、階別集計表、部位階別集計表、階記号別集計表の定尺含む7種類）	○	○	○		
32	印刷	記号別チェックリストで階数が多い場合に表示されない不具合を修正しました。	○	○	○		
33	土工事	根切新規作成をクリックして“キャンセル”を選択した場合、塗りつぶし色を保持するか初期化するかを選択可能にしました。（土工事環境設定画面に選択チェックを追加）	○	○	○		
34	土工事	土工事伏図取込で、基礎の根切り深さがマイナスの場合に0で取り込まれてしまう不具合を修正しました。	○	○	○		
35	KBL	KBL認証をTls1.2に対応しました。	○	○	○	○	

※ 上記○印がお使いの製品バージョンによって発生する現象になります。

製品バージョンは、プロジェクト・物件一覧画面のオプションより確認することができます。



※ 今回の修正版をインストール後、上記現象に該当する物件を再計算すると、前回の結果と異なった数量が算出される場合があります。

※NO.18 参照版の機能について



デスクトップに参照モードでRC2.0を起動するショートカットが作成されます。
こちらのショートカットから起動時は物件・伏図が保存がされない参照版として動作します。